

気候変動ワーキンググループ

「気候変動ワーキンググループ=CCWG」は、地球温暖化問題に関心のある様々な専門を持つ学生が集まり、2003年2月に設立されました。今年で9期目になります。
 主な活動は「定例勉強会」、「国際会議COPの参加」。その他にも、合宿やシンポジウムへの参加など、幅広い活動を行っています♪

定例 / 特別勉強会

2010年度定例勉強会のテーマ

「水素と原子力の今」工学系研究科 M2 増田紘俊さん

「二酸化炭素地貯留(CCS)の現状と課題」

公共政策学教育部 M1 佐野純平さん

公共政策学教育部 M1 室屋孟門さん

ゲスト講演

「こうして社会を変えていく!」

環境エネルギー政策研究所所長 飯田哲也氏

「環境問題への取組み、企業から見たCSOの意義」

損保ジャパン環境財団専務理事 福井光彦氏

ワークショップ・合宿

環境学生サミット(CSOラーニング生と共催):

”グループで1個NPOを作ってみよう! どんなミッションでどんな活動をしますか?”

”どんなNPOイベント、ボランティアなら参加したいと思いますか?”

合宿@山梨・山中湖

メンバーの近況報告・ワークショップ: 環境問題と修士研究



国際会議 (COP) 参加!!!

CCWGからのCOP派遣

2003年のCOP9から2010年のCOP16まで、8年連続で学生を派遣してきました。今年度も引き続き、COP17(@南アフリカ)への派遣を予定しています。



COP参加の目的・メリット

交渉の現場を実際に見ることで、気候変動を取り巻く“政治”を体感し、**現地ではしか得られない情報**(交渉の駆け引きや会場の空気、噂など)を得ることができます。CCWGはこれまでの国際交渉の経緯を学び、COP会場では**交渉過程をリアルタイムに追って行きます**。さらに今年は、CYJとの連携を強め、日本のユースとしてメッセージの発信を行いたいと考えています! また、**人的ネットワーク**を築くことで、今後の研究のアイデアを見つけたり、視野を広げることも可能です!

COP16参加者の感想

成果を出さなければいけないという各国政府代表団の焦燥感、参加者の多さやロジの混乱などによる怒りやストレスなど、様々な雰囲気が入り混じった「異様な」会議の様相を現地にて実感することができました。

今後の活動

詳しい活動内容は→ HP: <http://ccwg.ags-utsc.org/>

メーリングリストの登録は→ 連絡先: ccwg.ags.utsc@gmail.com

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
5月祭	IYSECC 参加メンバー 募集	IYSECC 参加!	COP17 参加メンバー 募集		-COP17準備- 交渉を楽しむための事前勉強 有識者インタビュー 出発前報告会		COP17 参加!	COP17 報告会
東京都排出量取引の講演会	中国の学生に向けてプレゼン!			コンテスト参加				
					-事前に何をしておくか?- 他団体のCOP参加者との人脈づくり 交渉文章の読み方 日本の学生として現地では何を発信するのか			代表交代へ